

瀬戸英一 せいいち 劇作家、小説家、演劇評論家。明治二十五年七月十一日大阪生れ、昭和九年四月十一日没（八二―九三）。筆名セト工エイチ、瀬戸磨太郎、碧彦郎、花房肇、磨太郎。大倉商業學校中退。岡寛太郎の師事し、雑誌・新聞各紙に劇評を書く。伊井野峰一座の座附作者と經り、大正五年松竹文藝部に加入る。第二回劇評評論会編輯同人。作家瀬戸半眠の子。

著書『二筋道』（昭和八年六月四日春陽堂「日本小説文庫」）、『瀬戸英一情話選集』（昭和十一年四月二十日岡倉書房）、『瀬戸英一脚本選集』（昭和十一年五月二十日岡倉書房）等。

